

## <目次>

- 1.医療従事者への感謝のメッセージキャンペーン
- 2.マスク製作・寄贈
- 3.シングルマザー支援活動
- 4.ウクライナ・ベネズエラ・ネパールの現状
- 5.防災セットに関して



2020.4~6  
Chefukoが製作した  
マスクを着ける子供たち



National Center  
for Global Health and Medicine  
国立国際医療研究センター  
国立研究開発法人



2020.5~6  
医療従事者の皆様への  
感謝のメッセージキャンペーン



2020.4~現在進行中  
シングルマザーへの食糧支援



世界規模で蔓延している新型コロナウイルスの影響を鑑みまして、今年予定されていた海外渡航について全スケジュールを延期する運びとなりました。今後の活動につきましては、世界情勢を踏まえつつ改めてご報告致します。引き続き皆様のご理解・ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。



# 医療従事者への感謝のメッセージキャンペーン



**新**型コロナウイルス対策・対応のために最前線で働かれている医療従事者の方々へ感謝の声を届けるムーブメントを起こそう！ということで、メッセージキャンペーンを始動しました。

Facebookページや当団体ホームページ投稿フォームで5月中旬から2週間メッセージを募り、115名の方々から熱いメッセージをいただきました。本当にありがとうございました！



皆様からお預かりしたメッセージ計115件とメッセージ分の寄付金に加え、CheFuKoとしてのお気持ちを含めた計10万円の寄付金を、特定感染症指定医療機関(全国で4か所指定)の一つにあたり、感染症のための陰圧室を整えた感染症病棟において新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の診療を行っている**国立研究開発法人 国立国際医療研究センター病院様**へお届けしました



Facebookでメッセージを呼びかけました



国立国際医療研究センター病院



寄付金と感謝のメッセージのお渡し



医療現場の生の声を伺いました



看護部長である佐藤様のお話では、新型コロナの患者の受け入れについてはGW明け頃は先が見えず一番辛かったとのこと。現在もまだ先は見えないながらも、重症患者が減り軽傷患者が増えたことで、以前に比べ落ち着いてきているそうです。

慣れない仕事の中、例を見ない大変な時期が続いているにも関わらず、新人看護師は「社会から支援いただける医療従事者になってよかった」と仰っているようで、使命感と高い志に非常に心を打たれました。

まだまだ慌ただしい状況の中、このような感謝のメッセージは非常に励みになる、と喜んでいただきました。



沢山のメッセージありがとうございました!!



# マスク製作・寄贈



マスクは全て手縫いで、時間を掛けて丁寧に仕上げました

**緊**急事態宣言が発表され、子ども達の生活の重要な部分を占める学校が、休校や授業開始時期を延期する措置となりました。

コロナ禍で特に大きく影響を受けているのは子ども達です。かつて経験したことのないこのような社会状況により、緊急事態宣言が一度解除された現在でも、子どもの精神に与える影響を注意深く見守り、手助けする必要性を感じています。

そこで私たちができることとして

**“子ども用洗える布製マスク”**

を製作し、子どものいる施設へ寄贈しました。

可愛い絵柄が好評で、息子が入って家の中だけでも着けていますという声も頂きました



児童養護施設  
アイリス学園様の子も達



## マスク製作・寄贈枚数

子供用 164枚

レディースサイズ 96枚

大人用 155枚

計 415枚

## 寄贈先

- ・レインボーハウス様
- ・NPO法人花見山を守る会様
  - ・青葉学園様
  - ・福島愛育園様
  - ・アイリス学園様
- ・いわき育英舎様 他

また、福島県議高野様より福島県内施設に配布いただきました。ご協力ありがとうございました。

除菌スプレー散布後、個包装してお届けしました





# シングルマザー支援活動



新型コロナウイルス蔓延により、多大な影響を受けているひとり親のご家庭が多くあります。私達にもできることとして、保有している食糧備蓄品をシングルマザーに届ける活動を始めました。

CheFuKo保有の備蓄品に加え、当団体最高顧問である浅井隆と株式会社若天様のご厚意により頂いた非常食セットを、NPO法人しんぐるまざあず・ふぉーらむ様と連携して全国のシングルマザーのご家庭に郵送しています。箱の中身は、ご飯やすき焼き、牛丼の素、パン、羊羹も入っており、無添加で美味しく作られています。これまでに74箱の非常食セットを、40世帯のご家庭にお届けしました。緊急支援活動として年内を目途に支援を継続していく予定です。



備蓄非常食セット配送状況 (※2020年6月19日時点)	非常食セット	76 箱
	世帯数(全国)	41 世帯

## 感謝の声

こんなに沢山の品を頂けるとは思っておらず、とても嬉しかったです。ずっと家でケンカばかりの子ども達が大興奮で笑顔になりました。大切に味わせて頂きます。本当にありがとうございました。



たくさんありがとうございました。早速食べさせて頂きました。子ども達はようかんとパンにがっついていました。

食料品とても助かります。また、気持ち、元気が無いときなどは、温めて直ぐに食べれる物は、凄く凄く有難いです。先の見えないいま、この様な支援を受けられることが、生きる力に変わります。本当に本当にありがとうございます。

まさか、沖縄県までこんなに沢山の食料を送って頂けるとは！子ども達はビックリと嬉しさで、箱を開封しながら泣いてしまいました。本当に本当にありがとうございます！早速、今日から活用させて頂きます。





# ウクライナ×コロナ



## お知らせ

コロナウイルス蔓延のため、2020年5月に予定していたウクライナ渡航はキャンセルになり、8月に企画していた『ウクライナ&福島 子ども交流プログラム』も中止となりました。渡航はできませんが、現地でコロナウイルス対応している病院や毎年訪問している教育・医療施設への寄付金を海外送金する準備をしています。



コロナウイルス感染者数概要  
 (※2020年6月19日時点)  
 感染者数 34,063人  
 回復者数 15,447人  
 死亡者数 966人



ウクライナ・現地協力者  
 NGOチェルノブイリホステージ基金代表  
 ドンチェバさん

3月下旬から5月下旬まで非常事態宣言中はインターネットを除いて完全に孤立状態でした。3日に一回の買い物に行く以外は家に居なければなりません。4月には、チェルノブイリで森林火災が発生し、チェルノブイリの動植物と周辺の村が焼け大変でした。しかしどんな変化が私たちの中で起きて、強い意志で困難を乗り越えましょう！

ウクライナも非常事態宣言を解除しました。デパート、市場、地下鉄など再開されましたが私はまだ家を出るのは怖いです。オンラインで仕事を続けています。コロナがはやくおさまるようにお祈りをします。キエフは毎日コロナの患者が増え、なかなか落ち着かないんです。



キエフ在住  
 スエータさん



# ベネズエラ×コロナ



## お知らせ

病院での炊き出し支援第三回目を近々予定しておりましたが、コロナウイルスの影響で中止とさせて頂きました。現地のボランティアスタッフの移動手段である車のガソリンの供給がストップし、身動き取れない状況です。コロナが収束し、車での移動が可能になれば支援を再開します。ご理解の程よろしくお願いたします。

コロナウイルス感染者数概要  
 (※2020年6月19日時点)  
 感染者数 3,386人  
 回復者数 835人  
 死亡者数 28人



# ネパール×コロナ



## — お知らせ —

これまでは4月渡航時に寄付金を手渡ししていましたが、新型コロナウイルスの影響でネパールへの渡航が中止になったことを受け、経済的に逼迫していたライジングロータスへ寄付金(30万円)を送金いたしました。

平素よりご協力いただいている支援者の皆さま、ありがとうございました!

ラダクリシュナについては、話し合いを重ね寄贈時期を判断して参ります。



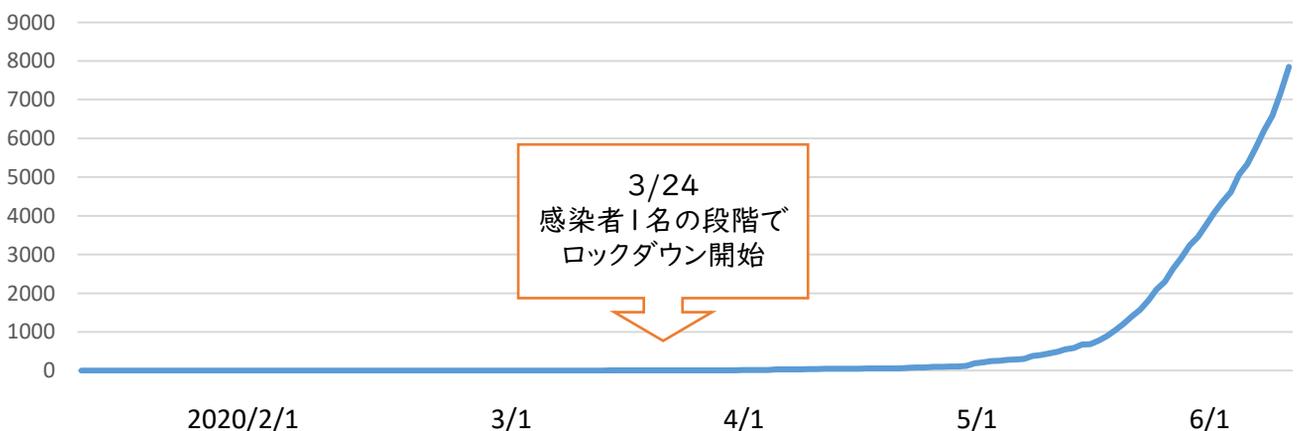
3月24日に始まったロックダウンは現在も継続中です(2020.6.18 現在)。また国内線・国際線の停止措置は6月30日までを予定しています。コロナを持ち出さない・持ち込ませない早期対応に努め、都市封鎖を敢行してきました。

しかしながら、5月下旬、500人以下だった感染者がわずか1週間で1500人を超えてしまうほどに急激に増加してしまいました。それら感染者の多くはインド国境付近だといわれています。その背景には、インドに出稼ぎに行った多くのネパール人が帰国したことが挙げられます。インドとの国境閉鎖は3月24日から実施しているものの、長くフリーボーダー<sup>\*</sup>だったことが影響し、感染者増加の歯止めがきかないようです。

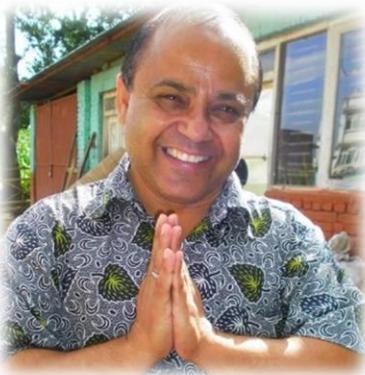
※ フリーボーダー…パスポート・ビザなし、簡易手続きでの往来が可能であること

## 感染者数の推移 in ネパール

※6月19日時点



## 現地協力者からの声



開始当初よりロックダウンの規制が厳しくなったことで、朝の3時間しか外に出ることができません。大きなスーパーはなく、小さなお店で買い物をするけれど、小さいお店だから十分な食材も手に入らないのです。施設には30人の子どもと4人のスタッフがいるけれど、どうやって彼らの生活を守れば良いのか…オンライン学習は始まっているけど、十分なコンピューター設備やインターネット環境もないので困っています。

ライジング・ロータス(女の子の施設)施設長 ハリさん



ヒマラヤ山脈

ロックダウン開始後、カトマンズには人もいないし車両規制もあるので、空気がきれいになりました。以前は埃と排気ガスで大気汚染がひどかったけれど、時折、エベレストの山頂が見えるほどになりました。コロナも悪いことばかりじゃないですね。

ラダクリシュナ(男の子の施設) ダモダールさん



2~3か月前に買った食料品でなんとか生活してきたけれど、そろそろなくなりそうです…。近くのお店はロックダウンのため閉まっているので、遠くのお店に行かなければなりません。でも、その時コロナに感染するかもしれないから、とても怖いです。失業した友人もたくさんいて、ロックダウンが明けても仕事がないから、これからどうしたら良いのか困惑しています。

現地協力NGOハッピー・アース ラジさん

# この機会に 防災セットを 見直しませんか？



近年、全国各地で地震が頻発しており、首都直下型を含む大地震が心配されています。また、台風や大雨などの自然災害もいつ起こるか分からない状況なので、事前の備えが非常に大切です。



## ◆ 最低限用意したい必要品リスト

カテゴリー	品名	カテゴリー	品名
貴重品	現金	道具	ガムテープ
	身分証		多機能ナイフ
食料品	飲料水		ビニール袋
	レトルト食品・缶詰		ブルーシート
	インスタントラーメン	マスク	
生活用品	給水用ポリタンク	衛生用品	トイレットペーパー
	カセットコンロ・ボンベ		簡易トイレ
	ラップ	緊急用品	歯ブラシセット(歯磨きシート)
	紙皿・紙コップ・割り箸		水のいないシャンプー・体拭きシート
情報収集	食品用ポリ袋	救急薬品	
	携帯ラジオ	常備薬	
	モバイルバッテリー	下着・靴下	
装備品	筆記用具	衣料品	長袖・長ズボン
	笛・ホイッスル		雨具
	軍手		(夏) 扇子
	懐中電灯・ランタン		(冬) 防寒用ジャケット・使い捨てカイロ
	長靴		(冬) 毛布

## ◆ ソーラーパネル付き用品

災害時には乾電池などがすぐに売り切れてしまうため、太陽光(ソーラー)で充電できるものはオススメです！



携帯用バッテリー



携帯ラジオ

災害時の情報源！  
地域の情報をいち早く教えてくれます。

手回し発電付を  
オススメです！



ランタン

折りたたみ式は  
場所をとりません

### ～編集後記～

CheFuKo通信Vol.16いかがだったでしょうか？コロナの影響により多くの事業が中止・延期となっていました。一方で、新たな活動を開始できたことも事実であり、関係者の皆様にはこの場をお借りして感謝申し上げます。今後も可能性を模索しながら取り組んで参りますので、引き続きご理解・ご支援賜りますようどうぞよろしくお願い申し上げます。

発行：一般社団法人 世界の子供たちのために(CheFuKo)

〒101-0062

東京都千代田区神田駿河台2-5-1住友不動産御茶ノ水ファーストビル8階

TEL: 03-5577-3155

FAX: 03-3291-0011

E-mail: info@chefuko.org

URL: http://www.chefuko.org



<https://www.facebook.com/CheFuKo/>



@CheFuKo\_japan



Instagram



CheFuKo通信 vol.16  
2020年6月22日発行